

四ツ谷用水復活 賛成派

3班

石井 川守田 黒澤

佐竹 佐藤 千葉 平田

四ツ谷用水 概要

起 源：1620年頃 伊達政宗の命により工事開始
1690年頃 ほぼ完成

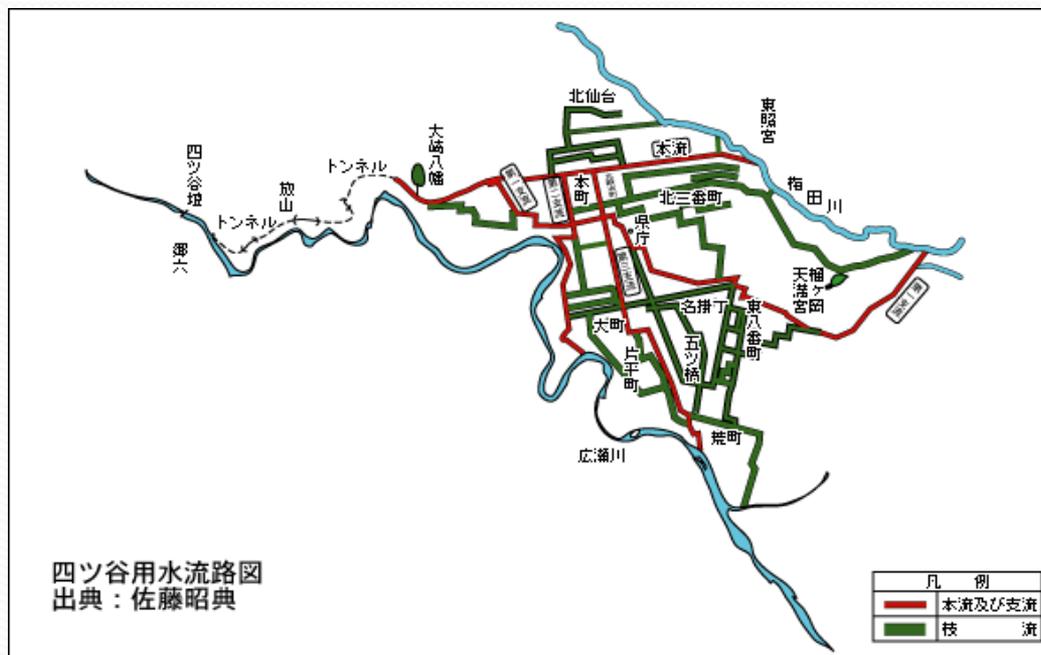
起 点：仙台市青葉区郷六 広瀬川より取水

終 点：仙台市青葉区宮町 5 丁目 梅田川に排水（本流）

流 量：0.84 m³ /s

総延長：約44km

用 途：水道用水
消火用水
水車・染織
散水・雪捨場
蒸気機関
下流の灌漑
舟運（流量確保）

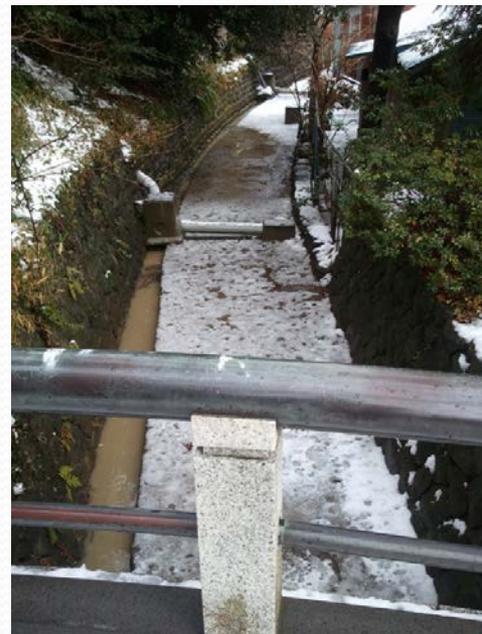


四ツ谷用水 現況

- 本 流：暗渠・管渠にして仙塩工業用水を導水（3市2町）
（四ツ谷堰から大槌浄水場へ約9km）
- 支 流：交通網や上下水道の発達による整備不良で使用されなくなる
一部が雨水排水管として残る
- 流 量：1.2 m³/s
100,000 m³/d



現在の四ツ谷堰

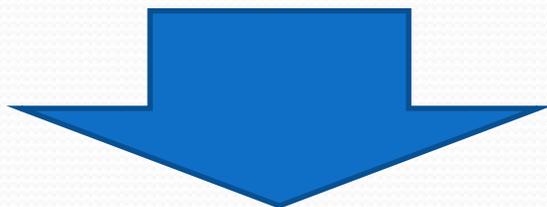


暗渠化された四ツ谷用水

何のために復活させるのか？

<市民の声>

- 「杜の都仙台」の再構築を図るためにも、仙台の都市の発展を支えた歴史的な水流「四ツ谷用水」の復活を。
- 歴史的遺構がまだ残っている四ツ谷用水の一部復活などは、仙台の歴史文化を知る上で大変有意義なことだ。
(一部抜粋、参考：<http://www.city.sendai.jp/kikaku/seisaku/vision/pdf07/03.pdf>)



仙台の発展を支えた歴史的に貴重な史料の一部である四ツ谷用水を復活させ、後世に引き継いでいきたい。

何を復活とするのか？



~~単純な用水だけの復活~~

現代の仙台と調和し、
使う人がいてこそ
本当の四ツ谷用水復活！！

私達が目指すのは・・・、

用水と市街地の一体的整備の実現

杜と水の都 仙台

水と森の都実現のための3step

Step1 四ツ谷用水を知る

~5年後



Step2 四ツ谷用水に親しむ

10~15年後



Step3 四ツ谷用水と暮らす

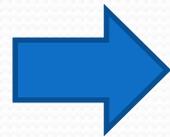
20~30年後

四ツ谷用水復活Step1

四ツ谷用水を知る

どう復活させるのか？

八幡付近は住宅が立ち並び
道路は狭く、交通量が多い為
車線減少できなかつたり…



現実的に整備しやすく
人が集まるところはどこ
だろうか？



大崎八幡宮



大崎八幡宮前の水路は
蓋で覆われていて景観が悪い



水を通し景観を取り戻すことで
大崎八幡宮の魅力を高める！！

参考：上賀茂用水(京都市)

北六番丁公園（六幽庵庭園）

公園を拡張して
四ツ谷用水を引き込み
市民の憩いの場とする



既存施設を使用することで
コストを抑えて
親水空間を提供できる！！



東北大学雨宮キャンパス跡地

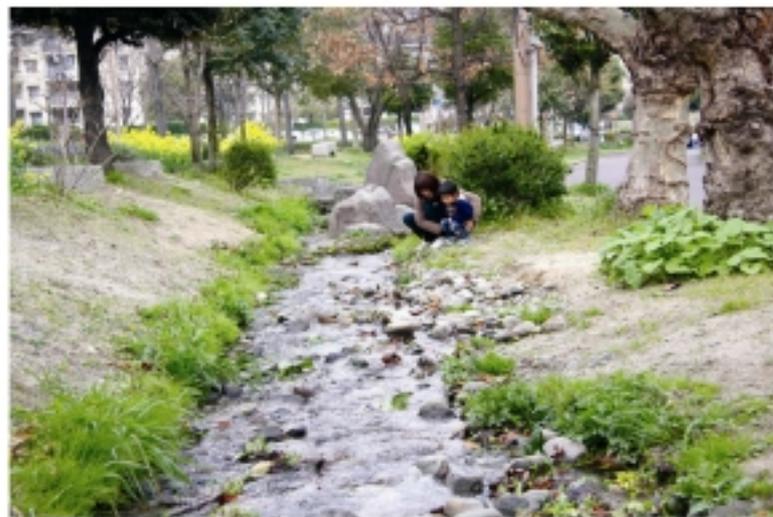
現在の雨宮キャンパスは
貴重な緑の空間



再開発され人が集まる場所に
水路を通す



広い敷地を利用して
子供が遊べる親水空間を作る



さやっ子せせらぎ 北九州市HP
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

【参考】東北大学雨宮キャンパス跡地に関するまちづくり検討委員会
<http://www.sendaicei.or.jp/jigyou&katudou/contents/amamiya-houkoku.pdf>

参考 1

水路(緑地)の心理的効果

- 落ち着いた景観で目を休ませる
…審美的効果
- 自然を感じることによる爽快感・安心感
…自然感受的効果



➡ 心理的リラックス効果

安らぎを求めて人が集まってくる！！

参考：都市の水辺ガイドブック

<http://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/259973/www.mlit.go.jp/common/000032716.pdf>

東北大学雨宮キャンパス跡地

かつて農学部の両岸には桜並木があり
「桜川」と呼ばれ市民に親しまれていた



現在の雨宮キャンパス南



モデル：笹堰(山形市)

水路を整え桜を植樹し
かつての景観を取り戻す！！

四ツ谷用水復活Step2

四ツ谷用水と親しむ

第2段階

～四ツ谷用水と親しむ～

四ツ谷用水と親しんでもらうには・・・？



人が気軽に立ち寄れること
ゆっくり休めるスペースがあること
遊んだりできるスペースがあること

第2段階

～四ツ谷用水と親しむ～

西公園



定禅寺通り



勾当台公園



四ツ谷用水を街中へ

四ツ谷用水を定禅寺通りに通し、勾当台公園と西公園を親水公園として再整備を行う



四ツ谷用水を通すメリット

- ヒートアイランド現象の抑制
- 癒しと遊びの空間の提供
- 地域コミュニティ活性化
- 景観的効果
- 集客効果

参考 2

ヒートアイランド現象の緩和

- 水路の水が熱を吸収する
…そのまま吸収(顕熱)、蒸発熱(潜熱)
→打ち水による気温低下(朝・夕方)
- 水路が風の通り道に
→冷たい海風・川風が
都市部に流れ混む



打ち水の様子

参考:個人のブログ

http://takaecol.cocolog-nifty.com/blog/2006/08/_1518_ec0f.html

将来的ビジョン

- 絆をつなぐ水路
イベントの開催や市民による保全活動を活発化させて、地域コミュニティを強める
- 温暖化から仙台を守る水路
打ち水イベントの開催によって、市民の環境保全への意識改革及びヒートアイランド現象の抑制

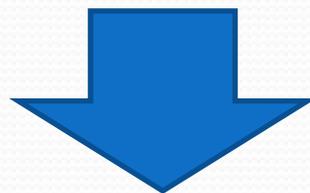
四ツ谷用水復活Step3

四ツ谷用水と暮らす

非日常から日常へ

かつての役割

- ・洗濯，水汲み等**日常のコミュニティ形成**の場
- ・人の行きかう**交通**としての場

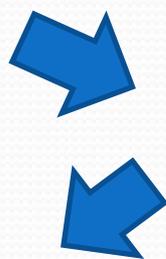


日常生活の一部としての復活
暮らしに密着
地区の活性化

参考 3

コミュニティの形成の重要さ

コミュニティの形成



住民間で信頼関係が生まれる

日常生活における助け合い

→子育てなど日常生活の相談、福祉介護

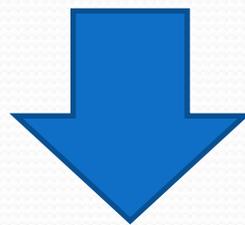
災害時における助け合い

→近くに信頼できる人がいれば安心・助け合い

既存課題の解決

課題

- 狭く複雑な道路
- 旗状地
- コミュニケーション不足
- 階段などのバリア
- 景観が悪い



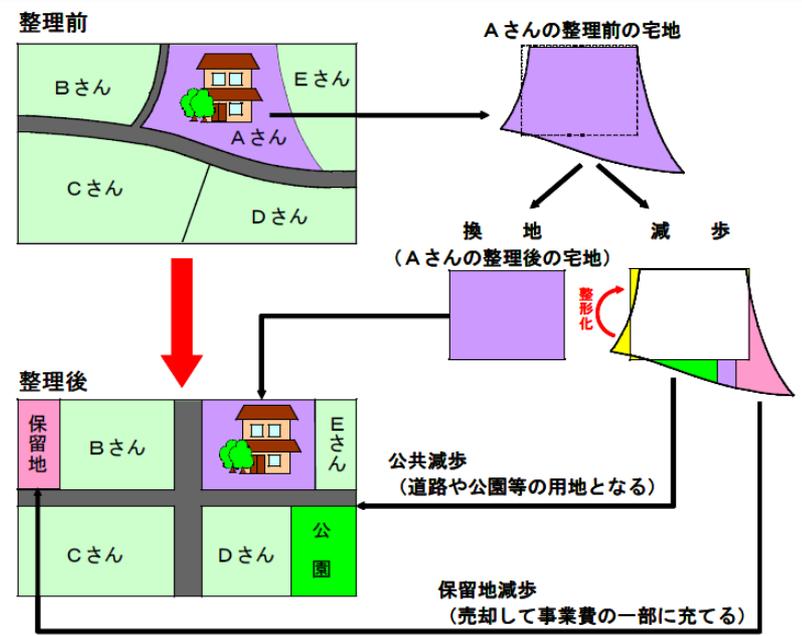
ポテンシャル

- 大学病院近接
- 48号線近接（東西方向）
- 北山トンネル開通（南北方向）
- 農学部跡地再開発



四谷用水との**一体的**都市開発による
八幡地区の**住みやすさ**の向上

土地区画整理事業の利用



費用対効果

土地区画整理事業との一体整備



整備事業単体の事業費は0
(公園等の整備と同じ予算の括り)

各種補助金

道路整備特別会計による国庫補助 → 180,244百万円

(一般会計による国庫補助)

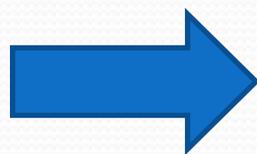
都市再生区画整理事業 → 8,291百万円

まちづくり交付金 → 612,000百万円

都市開発資金融通特別会計 → 10,682百万円

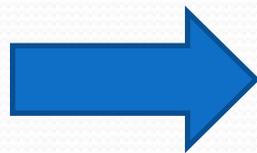
民間とのタイアップ

ディベロッパー
住宅メーカー
不動産会社



- ✓ 土地価格向上
- ✓ **コスト分散**
- ✓ 居住形態の多様化

商店街
観光



- ✓ 活性化
- ✓ にぎわい
- ✓ 観光の発達

まとめ

まとめ

歴史

暮らしに息づく「絆」、「街並み」



未来

環境と調和する先進都市



杜と水の都仙台

ご清聴

ありがとうございました。